

女性の就業とサポートネットワークに関する調査

(平成 14～16 年度 文部科学省科学研究費 基盤研究 (B)(1) 課題番号 14310085)

平成 15 年 11 月

〔研究代表者〕

九州工業大学情報工学部助教授 安河内 恵子

〔研究分担者〕

東京都立大学人文学部教授 森岡 清志
北九州市立大学外国語学部教授 稲月 正
東京都立大学人文学部助教授 中尾 啓子
放送大学教養学部助教授 浅川 達人
鹿児島国際大学福祉社会学部助教授 安藤 究
大妻女子大学人間関係学部助教授 久保田 滋
立教大学社会学部助教授 高木 恒一
広島国際学院大学現代社会学部講師 伊藤 泰郎
徳島大学総合科学部講師 矢部 拓也
東京都立大学人文学部助手 林 拓也
日本学術振興会特別研究員 小山 雄一郎

〔ご記入にあたってのお願い〕

1. 調査票には、必ず**封筒のあて名のご本人**がご回答・ご記入ください。
2. 回答は、指示にしたがってあてはまる番号に○をつけるか、数字をご記入するかして下さい。
3. ご記入は、黒または青の筆記用具でお願いいたします。
4. 該当する質問には、**すべて**お答えください。
5. この調査票は、**11月28日まで**にご記入のうえ、同封の封筒に入れてご返送くださるようお願いいたします（差出人名は、無記名で結構です）。
6. ご不明な点などございましたら、下記までご遠慮なくお問い合わせください。

〔お問い合わせ先〕

〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680-4 九州工業大学 情報工学部 共通講座

助教授 ^{やすこうち}安河内 恵子 研究室

TELxxxx-xx-xxxx (共通講座事務室)

問 1 あなたは現在何歳ですか。

--	--

 歳

問 2 現在あなたに配偶者（夫）はいらっしゃいますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください（内縁の夫も含みます）。

1. いる 2. いない（離別） 3. いない（死別） 4. 結婚したことがない（未婚）

→ その方は何歳ですか
（必ず「1.いる」に○をつけてください）。

--	--

 歳

問 3 あなたは現在どちらにお住まいですか。福岡市にお住まいの方は、どちらの区にお住まいかもお答えください。

1. 福岡市 2. 徳島市

→

1. 中央区	2. 早良区	3. 博多区
4. 東区	5. 城南区	6. 南区

問 4 現在の市にお住まいになって通算して何年になりますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 5年未満	2. 5～10年未満	3. 10～15年未満
4. 15～20年未満	5. 20～25年未満	6. 25年以上

問 5 あなたはどこでお生まれになりましたか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 現在お住まいの市内 2. 県内 3. 県外

問 6 あなたの世帯は次のうちどれにあたりますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。「6. その他」の場合は、カッコ内に具体的にお書きください。

1. 単身世帯（自分ひとり） 2. 夫婦のみ世帯（内縁含む） 3. 夫婦と未婚の子どもの世帯 4. 父子・母子世帯 5. 3世代世帯（親と夫婦と子ども） 6. その他（ ）
--

問7 現在のお住まいは次のどれにあたりますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 一戸建て持ち家	2. 一戸建て借家	3. 分譲マンション
4. 賃貸マンション	5. 県営・市営住宅	6. 社宅・官舎・寮
7. アパート	8. その他 ()	

問8 あなたご自身のお子さんは何人いらっしゃいますか (お子さんがいらっしゃらない方は「0」人とお答えください)。

--	--

 人

問9 あなたは今後さらに何人子どもが欲しいと思いますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。(お子さんがいらっしゃらない方は、この先欲しいと思っているお子さんの数をお答えください)。

1. 0人	2. 1人	3. 2人
4. 3人	5. 4人	6. 5人以上

＜お子さんがいらっしゃる方におうかがいします。問8で「0」人とお答えになった方は4ページの間14へお進みください。＞

問10 一番上のお子さんと一番下のお子さんに関してお答えください (お子さんが1人の場合には、「一番上のお子さん」の箇所にご記入ください)。

(1) 年齢はいくつですか。

一番上のお子さん

--

 歳

一番下のお子さん

--

 歳

(2) 性別はどちらですか。

一番上のお子さん

1. 男性
2. 女性

一番下のお子さん

1. 男性
2. 女性

(3) 同居していますか。

一番上のお子さん

1. 同居している
2. 別居している

一番下のお子さん

1. 同居している
2. 別居している

(4) 家事をどの程度手伝っていますか。

一番上のお子さん

1. よく手伝う
2. ときどき手伝う
3. あまり手伝わない
4. 手伝わない

一番下のお子さん

1. よく手伝う
2. ときどき手伝う
3. あまり手伝わない
4. 手伝わない

問 11 あなたは、下にあげるサービスを利用していますか（利用していましたか）。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 公立保育所・認可保育園
2. 無認可保育園（企業内保育室・ベビーホテルを含む）
3. 幼稚園
4. ベビーシッター
5. 利用していない（していなかった） |
|--|

(1) どのようなサービスを利用していますか（利用していましたか）。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 夕方 6 時以降の延長保育 2. 夜間保育 3. 一時保育
4. 0 歳児保育 5. 1 歳児・2 歳児保育 6. 利用していない（していなかった） |
|--|

(2) 公立保育所・認可保育園に入所・入園することを希望していますか（希望していましたか）。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 希望している（いた）
2. 希望していない（いなかった） |
|------------------------------------|

問 12 一番上のお子さんは、次にあげるようなことを経験しましたか。それぞれについて、あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。お子さんがその年齢に達していない場合は、予定をお答えください。

	したことがある	したことはない	これからする予定	予定はしていない
(a) 国立ないし私立の小学校の受験	→ 1	2	3	4
(b) 国立ないし私立の中学校の受験	→ 1	2	3	4
(c) 進学校として名前を知られている 県立ないし私立の高校の受験	→ 1	2	3	4

問 13 一番上のお子さんの 4 年制大学への進学について、あなたはどのように思われますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 進学させようとは思わない
2. 進学させるかどうか、まだわからない
3. できるならば進学させたいと思っている
4. 必ず進学させたいと思っている
5. すでに大学に進学している（卒業を含む）
6. 大学に進学せずに、就職している |
|---|

問 14 あなたのご両親それぞれについてうかがいます。夫がいらっしゃる方は夫の父親／母親についてもお答えください。(2)～(4)は、生存している場合のみお答えください。

	あなたの父親	あなたの母親	夫の父親	夫の母親
(1)どちらに住んでいらっしゃいますか。	1. 同居・敷地内別居 2. 隣近所 3. それ以外の市内 4. 県内 5. 県外 6. 亡くなった	1. 同居・敷地内別居 2. 隣近所 3. それ以外の市内 4. 県内 5. 県外 6. 亡くなった	1. 同居・敷地内別居 2. 隣近所 3. それ以外の市内 4. 県内 5. 県外 6. 亡くなった	1. 同居・敷地内別居 2. 隣近所 3. それ以外の市内 4. 県内 5. 県外 6. 亡くなった
(2)年齢はいくつですか。	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上	1. 50歳未満 2. 50～60歳未満 3. 60～70歳未満 4. 70歳以上
(3)どの程度会っていらっしゃいますか。	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に数回 5. ほとんど会わない	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に数回 5. ほとんど会わない	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に数回 5. ほとんど会わない	1. ほとんど毎日 2. 少なくとも週1回 3. 少なくとも月1回 4. 年に数回 5. ほとんど会わない
(4)日常生活を過ごす上で、手助けが必要ですか。	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要

問 15 以下のような方々は、それぞれの場所に何人いらっしゃいますか。いらっしゃらない場合は、**必ず「0」**人とご記入ください。

(1) あなたのきょうだい

同居・敷地内別居 () 人	隣近所に () 人
それ以外の市内に () 人	県内に () 人 県外に () 人

(2) あなたの夫のきょうだい

同居・敷地内別居 () 人	隣近所に () 人
それ以外の市内に () 人	県内に () 人 県外に () 人

(3) 親、きょうだい以外で親しくしている親せき

同居・敷地内別居 () 人	隣近所に () 人
それ以外の市内に () 人	県内に () 人 県外に () 人

(4) あなたが親しくしている友人

同居・敷地内別居 () 人	隣近所に () 人
それ以外の市内に () 人	県内に () 人 県外に () 人

問 16 あなたの生活において何かと助けになってくれる方々を思い浮かべてください。何人いますか。

--	--

人

以降の質問では、その方々のうち、思い浮かんだ順に 5 人までについてうかがいます (1 人目の方から順に、A さん、B さん、C さん、D さん、E さんとします)。5 人に満たない場合は、思い浮かぶ方々の人数分だけ、お答えください。

まず、その方々がどなたであるか、ご自分でわかるように、イニシャルや愛称・ニックネームなどを下の欄に記入してください。(ここでお書きになった内容は、集計・分析などには使いませんので、すべての回答が終わった時点で消していただいても構いません。)

A さん ; _____ B さん ; _____ C さん ; _____

D さん ; _____ E さん ; _____

(1) 上であげていただいたそれぞれの方とは、どのような間柄にあたりますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	A さん	B さん	C さん	D さん	E さん
夫 →	1	1	1	1	1
母親 →	2	2	2	2	2
父親 →	3	3	3	3	3
夫の母親 →	4	4	4	4	4
夫の父親 →	5	5	5	5	5
子ども →	6	6	6	6	6
きょうだい →	7	7	7	7	7
夫のきょうだい →	8	8	8	8	8
その他の親せき →	9	9	9	9	9
近所の人 →	10	10	10	10	10
職場や仕事を通じて知り合った人 →	11	11	11	11	11
学生時代の友人 →	12	12	12	12	12
趣味のグループの人 →	13	13	13	13	13
子どもを介して知り合った人 →	14	14	14	14	14
その他の友人 →	15	15	15	15	15

(2) それぞれの方の性別はどちらですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	A さん	B さん	C さん	D さん	E さん
男性 →	1	1	1	1	1
女性 →	2	2	2	2	2

- (3) それぞれの方の年齢を、以下に記入してください（わからない場合は、おおよその年齢で結構です）。

Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
<input style="width: 60px; height: 20px; border: 1px solid black; border-left: none; border-right: none;" type="text"/>	<input style="width: 60px; height: 20px; border: 1px solid black; border-left: none; border-right: none;" type="text"/>	<input style="width: 60px; height: 20px; border: 1px solid black; border-left: none; border-right: none;" type="text"/>	<input style="width: 60px; height: 20px; border: 1px solid black; border-left: none; border-right: none;" type="text"/>	<input style="width: 60px; height: 20px; border: 1px solid black; border-left: none; border-right: none;" type="text"/>
歳	歳	歳	歳	歳

- (4) それぞれの方とあなたは、どのくらいの頻度で会いますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
ほとんど毎日	1	1	1	1	1
少なくとも週1回	2	2	2	2	2
少なくとも月1回	3	3	3	3	3
年に数回	4	4	4	4	4

- (5) それぞれの方はどちらにお住まいですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
同居・敷地内別居	1	1	1	1	1
隣近所に	2	2	2	2	2
それ以外の市内に	3	3	3	3	3
県内に	4	4	4	4	4
県外に	5	5	5	5	5

- (6) それぞれの方からどのようなサポートを受けていますか。次のうちあてはまる番号すべてに○をつけてください。育児に関する項目はお子さんが小さいときを思い出してお答えください。また、お子さんがいらっしゃらない方はお子さんがいることを想定してお答えください。

	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
あなたが病気の時に家事や育児を頼む	1	1	1	1	1
人手がいるときに気軽に手伝いを頼める	2	2	2	2	2
気晴らしと一緒にでかける	3	3	3	3	3
個人的な悩みごとについての相談	4	4	4	4	4
子どもの教育や受験についての相談	5	5	5	5	5
乳幼児期の子どもの日常の世話	6	6	6	6	6
急用で帰宅が遅くなる時の子どもの世話	7	7	7	7	7

問 17 あなたのご家庭では、下にあげるようなサービスを日ごろから利用していますか。利用したものの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------------|
| 1. 家政婦・家事代行サービス | 2. 食材・材料セットの配達 | 3. 市販の総菜・弁当・テイクアウト食品 |
| 4. デリバリー・出前 | 5. 外食（家族で） | 6. 利用していない |

問 18 次のようなことがこの2～3ヶ月ほどの間にどのくらいありましたか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。なお、(d)～(f)については、仕事についていない場合は、「5 あてはまらない」に○をつけてください。

- | | 全く
なかった | ごくまれ
にあった | ときどき
あった | 何度も
あった | あてはま
らない |
|---------------------------|------------|--------------|-------------|------------|-------------|
| (a)家庭内での人間関係で悩んだこと | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| (b)自分が「家族に理解されていない」と感じたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| (c)家事で負担を感じたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| (d)職場での人間関係で悩んだこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (e)職場で「自分が理解されていない」と思ったこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (f)職場での仕事の負担が大きすぎると感じたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 19 あなたは以下の項目についてどの程度満足していますか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。なお、夫や親御さんがいらっしゃらない場合、仕事についていない場合には、「5 あてはまらない」に○をつけてください。

- | | 非常に
満足 | まあまあ
満足 | やや
不満 | 非常に
不満 | あてはま
らない |
|------------------|-----------|------------|----------|-----------|-------------|
| (a)生活全般について | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| (b)夫との関係について | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (c)あなたの親との関係について | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (d)夫の親との関係について | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (e)職業生活について | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 20 あなたはこの2～3ヶ月の間に次のように思ったことがどのくらいありましたか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。なお、夫やお子さんがいらっしゃらない場合には、「5 あてはまらない」に○をつけてください。

- | | 全く
なかった | ごくまれ
にあった | ときどき
あった | 何度も
あった | あてはま
らない |
|------------------------------------|------------|--------------|-------------|------------|-------------|
| (a)育児から解放されたいと思ったこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (b)子どもの養育費・教育費が家計を
圧迫していると思ったこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (c)つつい子どもにあたってしまうこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (d)子どもを産んでよかったと思ったこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (e)夫の方が自分より楽をしていると思ったこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (f)結婚してよかったと思ったこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 21 次にあげるような意見についてあなたはどのようにお考えですか。それぞれについて、あなたのお考えにもっとも近い番号にひとつだけ○をつけてください。

- | | そう
思う | まあ
そう思う | あまりそうは
思わない | そうは
思わない |
|--|----------|------------|----------------|-------------|
| (a)夫は外で働き妻は家庭を守る方がよい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (b)男の子と女の子は違った育て方をする方がよい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (c)夫も家事や育児を平等に分担する方がよい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (d)子どもが3歳くらいまでは、母親は仕事を
持たず育児に専念した方がよい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (e)結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (f)成人後の子どもが長く実家にいてもかまわない | 1 | 2 | 3 | 4 |

問 22 次にあげるような意見についてあなたはどのようにお考えですか。それぞれについて、あなたのお考えにもっとも近い番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | | そう
思う | まあ
そう思う | あまりそうは
思わない | そうは
思わない |
|---|----------|------------|----------------|-------------|
| (a)学歴は自分の人生にとって重要である | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (b)学歴は本人の実力をかなり反映している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (c)学歴は子どもの就職に大きな影響を与える | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (d)子どもの学歴は、親の収入や資産などの
経済的な状況が大きく影響する | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (e)子どもには自慢できるような評判の良い
学校に入学してほしい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| (f)子どもの学業成績や学歴には、生まれ育った
家庭の教養や文化が大きく影響する | 1 | 2 | 3 | 4 |

問 23 あなたは次にあげるようなことをどのくらい経験しましたか。それぞれについて、もっとも近い番号に、ひとつだけ○をつけてください。なお、お子さんがいらっしゃらない場合は、「5あてはまらない」に○をつけてください。

- | | 全く
なかった | ごくまれ
にあった | ときどき
あった | 何度も
あった | あてはま
らない |
|--|------------|--------------|-------------|------------|-------------|
| (a)子どもの頃、家族の誰かがあなたに本を
読んでくれたこと | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| (b)子どもの頃、家族に連れられてクラシック音楽の
コンサートや美術展、博物館に行ったこと | 1 | 2 | 3 | 4 | |
| (c)あなた自身が子どもに本を読んであげること | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| (d)あなた自身が子どもを連れてクラシック音楽の
コンサートや美術展、博物館に行くこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

＜夫がいらっしゃる方におうかがいします。お子さんがいらっしゃらない場合は、家事についてのみお答えください。また、育児を終えられた方は過去の経験についてお答えください。夫がいらっしゃらない場合は 10 ページの間 27 へお進みください＞。

問 24 日ごろ、あなたのご家庭では、あなたの夫や親御さんは、家事や育児をどのくらい分担していらっしゃいますか。全体を 100 (%) として、それぞれお答えください。

家事	あなたが全体のうち () % くらいおこなっている
	夫が全体のうち () % くらいおこなっている
	ご夫婦の親が全体のうち () % くらいおこなっている
	その他の人が全体のうち () % くらいおこなっている

育児	あなたが全体のうち () % くらいおこなっている
	夫が全体のうち () % くらいおこなっている
	ご夫婦の親が全体のうち () % くらいおこなっている
	その他の人が全体のうち () % くらいおこなっている

問 25 あなたの夫は、家事や育児にどの程度参加していますか。それぞれについて、あてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

		毎日	週 3~4 回	週 1~2 回	月 1~2 回	全くしない
家事	日常の買物	→ 1	2	3	4	5
	部屋の掃除	→ 1	2	3	4	5
	洗濯	→ 1	2	3	4	5
	炊事	→ 1	2	3	4	5
育児	風呂に入れる (入っていた)	→ 1	2	3	4	5
	食事をさせる (させた)	→ 1	2	3	4	5
	遊び相手になる (になった)	→ 1	2	3	4	5
	オムツ替えをする (をした)	→ 1	2	3	4	5

問 26 あなたは夫に、問 25 であげた項目のような家事・育児への参加を、どの程度期待できますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 期待できる	2. ある程度期待できる
3. あまり期待できない	4. ほとんど期待できない

問 27 あなたが最後に卒業した学校はどちらですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください（在学中も含まれます。専門学校・各種学校へ行かれた場合は、その前に卒業した学校をお答えください）。

1. 中学校
2. 高校
3. 短大・高専
4. 大学（国公立）
5. 大学（私立）
6. 大学院

問 28 あなたは現在お仕事をしていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 自営業主（農業を含む）
2. 家族従業者
3. 会社経営者・役員
4. フルタイム（常勤）の被雇用者
5. アルバイト・パートタイマー（派遣、契約社員を含む）
6. 現在は仕事をしていない

→ 12 ページの間 30 へ

問 29 <問 28 で 1～5 と答えた方へ>あなたのお仕事についておうかがいします。

(1) あなたは現在どのような仕事をしていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 専門職（教員、個人教師、弁護士、医師、看護婦、芸術家、スポーツ選手、宗教家、技術者など）
2. 管理職（会社役員、課長以上の管理職、議員、駅長など）
3. 事務職（総務・企画事務、経理事務、ワープロオペレーター、校正など）
4. 販売職（小売店主、販売店員、外勤のセールスマン、外交員など）
5. 生産工程・労務職（大工、家具職人、工場作業員、建築作業員、清掃員、トラック運転手など）
6. サービス職（料理人、理容師、クリーニング職、ウエイトレス、家政婦、タクシー運転手など）
7. 保安職（警官、自衛官、守衛など）
8. 農林漁業従事者（造園師、植木職、農業、養畜、林業、漁業など）

実際に行っている具体的な仕事の内容をお書きください。

* 「会社員」「自営業」ではなく、「小学校の先生」「事務機器の外回り営業」「金属製品の製造作業」「スーパーのレジ」「バスの運転」「自動車の修理」のように具体的にお答え下さい。

の (を) (している)

- (2) あなたはどのような役職についていらっしゃいますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 経営者・役員	2. 部長相当	3. 課長相当	4. 係長相当
5. 現場管理・監督者（職長・班長なども含む）	6. 役職なし		
7. その他（ ）			

- (3) あなたのお勤め先（会社）全体では、何人くらいの人が働いていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 1人（従業員なし）	2. 2～29人	3. 30～299人
4. 300～999人	5. 1000人以上	6. 官公庁

- (4) あなたのお勤め先まで、ご自宅からどれくらい時間がかかりますか。普段利用している交通手段でかかる時間（分）をお答えください（勤務先がご自宅の場合は「0」分とご記入ください）。

--	--	--

 分

- (5) あなたの1週間の合計労働時間はどのくらいですか（残業時間も含みます）。

週

--	--	--

 時間

- (6) あなたはお勤め先からの帰宅時間が、午後9時以降になる日は、週にどのくらいありますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に4日くらい	3. 週に3日くらい
4. 週に2日くらい	5. 週に1日くらい	6. めったにない

- (7) あなたのお勤め先には以下のような制度や施設がありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 出産休業（産休）	2. 育児休業（育休）	3. 介護休業	4. 看護休暇
5. 半日有給休暇	6. 事業所内保育施設	7. 契約保育施設	8. 短時間労働
9. フレックスタイム	10. 在宅勤務	11. 再雇用	12. 地域限定勤務
13. フルタイムとパートタイムの転換	14. 制度・施設はない		

- (8) あなたは、今のお勤め先あるいは自営業の仕事で、何年働いていらっしゃいますか（6ヶ月以上の場合は1年、6ヶ月未満の場合は0年として計算してください。例えば、3年4ヶ月の場合は「3」年、3年7ヶ月の場合は「4」年とご記入ください）。

--

 年

- (9) 以下に仕事に関連するいくつかの意見があげられています。それぞれの意見は A と B の 2 つの考え方で表現されていますが、現在のお仕事に対するあなたのお考えはどちらに近いですか。(a)から(c)それぞれの意見についてあてはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

	A に近い	Aに 近い どちらかといえば	B に近い	Bに 近い どちらかといえば	
A					B
(a) 出世や昇進のために家庭生活が犠牲になることはやむを得ない	1	2	3	4	家庭生活を犠牲にしてまで、出世や昇進することを望まない
(b) 与えられた以上に積極的に仕事に取り組みたい	1	2	3	4	与えられた以上の仕事をやろうとは思わない
(c) 仕事を少ししただけで疲れる	1	2	3	4	仕事をしていて楽しく感じる

＜ここからは、全ての方におうかがいします。＞

問 30 あなたのお仕事をした年数についておたずねします（6ヶ月以上の場合は1年、6ヶ月未満やお仕事をしていない場合は0年として計算してください。例えば、3年4ヶ月の場合は「3」年、3年7ヶ月の場合は「4」年とご記入ください）。

- (1) あなたはこれまで通算して何年お仕事をしていますか（していましたか）。パートタイム・アルバイトで働いた年数も含めてお答えください（学生時代のアルバイトは除きます）。

<div style="border: 1px dashed black; width: 100%; height: 100%;"></div>	年
--	---

- (2) そのうち、フルタイム（常勤）の被雇用者として何年お仕事をしていますか（していましたか）。

<div style="border: 1px dashed black; width: 100%; height: 100%;"></div>	年
--	---

問 31 あなたは仕事をすることについて、現在どのようにお考えですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. できればフルタイムで働きたい | 2. できればパートタイムで働きたい |
| 3. できれば自営業で働きたい | 4. できれば仕事は持ちたくない |

問 32 学校を卒業してから現在までのあなたの働き方について、あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。「6. その他」の場合は、カッコ内に具体的にお書きください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもを持たずに就業継続している 2. 結婚や出産に関係なく、ずっと働き続けている（産休・育休で休む期間は除く） 3. 結婚や出産で退職し、子どもの手が離れたら再び働いている 4. 結婚や出産で退職し、その後はずっと働いていない 5. 学校卒業後ずっと働いていない 6. その他（ ） |
|---|

＜夫がいらっしゃる方にお聞きします。いらっしゃらない場合は 15 ページの問 36 へお進みください。＞

問 33 あなたの夫が最後に卒業した学校はどちらですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください（在学中も含みます。専門学校・各種学校へ行かれた場合は、その前に卒業した学校をお答えください）。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 中学校 | 2. 高校 |
| 3. 短大・高専 | 4. 大学（国公立） |
| 5. 大学（私立） | 6. 大学院 |

問 34 あなたの夫は現在お仕事をしていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. 自営業主（農業を含む） |
| 2. 家族従業者 |
| 3. 会社経営者・役員 |
| 4. フルタイム（常勤）の被雇用者 |
| 5. アルバイト・パートタイマー（派遣、契約社員を含む） |
| 6. 現在は仕事をしていない |

→ 15 ページの問 36 へ

問 35 <問 34 で 1～5 と答えた方へ> あなたの夫のお仕事についておうかがいします。

(1) あなたの夫は現在どのような仕事をしていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 専門職（教員、個人教師、弁護士、医師、看護婦、芸術家、スポーツ選手、宗教家、技術者など） |
| 2. 管理職（会社役員、課長以上の管理職、議員、駅長など） |
| 3. 事務職（総務・企画事務、経理事務、ワープロオペレーター、校正など） |
| 4. 販売職（小売店主、販売店員、外勤のセールスマン、外交員など） |
| 5. 生産工程・労務職（大工、家具職人、工場作業員、建築作業員、清掃員、トラック運転手など） |
| 6. サービス職（料理人、理容師、クリーニング職、ウエイトレス、家政婦、タクシー運転手など） |
| 7. 保安職（警官、自衛官、守衛など） |
| 8. 農林漁業従事者（造園師、植木職、農業、養畜、林業、漁業など） |

実際に行っている具体的な仕事の内容をお書きください。

* 「会社員」「自営業」ではなく、「小学校の先生」「事務機器の外回り営業」「金属製品の製造作業」「スーパーのレジ」「バスの運転」「自動車の修理」のように具体的にお答え下さい。

の (を) (している)

- (2) あなたの夫はどのような役職についていらっしゃいますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 経営者・役員	2. 部長相当	3. 課長相当	4. 係長相当
5. 現場管理・監督者（職長・班長なども含む）	6. 役職なし		
7. その他（ ）			

- (3) あなたの夫のお勤め先（会社）全体では、おおよそ何人くらいの方が働いていますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. 1人（従業員なし）	2. 2～29人	3. 30～299人
4. 300～999人	5. 1000人以上	6. 官公庁

- (4) あなたの夫のお勤め先まで、ご自宅からどれくらい時間がかかりますか。普段利用している交通手段でかかる時間（分）をお答えください（勤務先がご自宅の場合は「0」分とご記入ください）。

				分
--	--	--	--	---

- (5) あなたの夫の1週間の合計労働時間はどのくらいですか（残業時間も含みます。わからない場合には、おおよそでお答えください）。

週				時間
---	--	--	--	----

- (6) あなたの夫はお勤め先からの帰宅時間が、午後 9 時以降になる日は、週にどのくらいありますか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

1. ほぼ毎日	2. 週に 4 日くらい	3. 週に 3 日くらい
4. 週に 2 日くらい	5. 週に 1 日くらい	6. めったにない

<次ページへお進みください。>

問 36 あなた個人の昨年の収入は税込みでいくらくらいですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. なし | 6. 500～700 万円未満 |
| 2. 100 万円未満 | 7. 700～1000 万円未満 |
| 3. 100～200 万円未満 | 8. 1000～1500 万円未満 |
| 4. 200～300 万円未満 | 9. 1500 万円以上 |
| 5. 300～500 万円未満 | |

<夫がいらっしゃる方にお聞きします。いらっしゃらない場合はこれで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。>

問 37 あなたの夫の昨年の収入は税込みでいくらくらいですか。あてはまる番号に、ひとつだけ○をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. なし | 6. 500～700 万円未満 |
| 2. 100 万円未満 | 7. 700～1000 万円未満 |
| 3. 100～200 万円未満 | 8. 1000～1500 万円未満 |
| 4. 200～300 万円未満 | 9. 1500 万円以上 |
| 5. 300～500 万円未満 | |

以上で質問は終わりです。

長い間調査にご協力いただき、まことにありがとうございました。